



第75回
 カンヌ国際映画祭「ある視点」部門 正式出品

PLAN 75

それは、75歳から自らの生死を選択できる制度



倍賞千恵子

磯村勇斗 たかお鷹 河合優実 ステファニー・アリアン 大方斐紗子 串田和美

脚本・監督：早川千絵

脚本協力：Jason Gray

エグゼクティブプロデューサー：小西啓介 水野綾子 岡野悠恵 岩井哲之 Frédéric Corvo Wilfredo C. Manding
 プロデューサー：永野綾子 Jason Gray Frédéric Corvo Maïka Saviniun コプロデューサー：Alenberg Ang ラインプロデューサー：古賀寿 理
 監修：塚田寿純 監明：宮谷真男 録音：白井 聡 美術：堀川節子 スタイリスト：河本幸美子ヘアメイク：宮内三千代
 音楽：Rémi Boubal サウンドデザイン：Philippe Grivel 編集：Anne Klare キャスティング：相川久美子 助監督：宮藤有希 制作担当：金子保太郎
 製作：ハピネット・ワンダム・スタジオ ローディングフィルムズ 現年倶楽部 WOWOW Urban Factory Fucee 企画・制作：ローディングフィルムズ 制作協力：プロダクション・SS.EP
 配給・宣伝：ハピネット・ワンダム・スタジオ 文化庁 文化芸術振興補助金(国際共同製作映画) ©2022 PLAN 75 製作委員会(Urban Factory/Fucee
 2022年/日本・フランス・フィリピン・ポルトガル/日本語・タガログ語/カラー/アメリカンビスタ/5.1ch/112分
<https://happinet-phantom.com/plan75/> @PLAN75movie

果たして、是か、非か

〈プラン 75〉に翻弄される人々が、最後に見出した答えとは――

75歳以上が自らの生死を選択できる〈プラン75〉。
この架空の制度を媒介に、「生きる」という究極のテーマを
全世代に問いかける衝撃作が誕生した。

生きて
いる
こと
が
罪
で
す
か？

少子高齢化が一層進んだ近い将来の日本。満75歳から生死の選択権を与える制度〈プラン75〉が国会で可決・施行された。様々な物議を醸していたが、超高齢化問題の解決策として、世間はすっかり受け入れムードとなる。

夫と死別してひとりで慎ましく暮らす、角谷ミチ(倍賞千恵子)は78歳。ある日、高齢を理由にホテルの客室清掃の仕事が突然解雇される。住む場所をも失いそうになった彼女は〈プラン75〉の申請を検討し始める。一方、市役所の〈プラン75〉の申請窓口で働くヒロム(磯村勇斗)、死を選んだお年寄りに“その日”が来る直前までサポートするコールセンタースタッフの瑠子(河合優実)は、このシステムの存在に疑問を抱いていく……。

物語の中心となるミチに、9年ぶりの主演作となる名優・倍賞千恵子。「最初はひどい話だと思ったけれど、ある選択をするミチに心惹かれ、出演を即決した」という。セリフで多くを語るのではなく、目や手の動きだけで哀しみや恐れなどの感情を繊細に表現した。若い世代のヒロムと瑠子を『ヤクザと家族 The Family』の磯村勇斗、『由宇子の天秤』の河合優実が演じ、たかお鷹やステファニー・アリアン、大方斐紗子、串田和美らが顔を揃える。

監督・脚本は、本作が長編初監督作品ながら、2022年カンヌ国際映画祭「ある視点」部門に正式出品の快挙を成し遂げた、早川千絵。年齢による命の線引きというセンセーショナルなモチーフを打ち出しつつ、細やかな演出で、この世界を懸命に生きる人々を丁寧に描いた。2025年には国民の5人に1人が75歳以上になると言われる日本で、ここに映し出される状況は決して絵空事と言い切れない。他者への不寛容さ、痛みに対する想像力の欠如といった世の中への危機感とともに、命の尊さを静かに、そして強く訴える。

第75回 カンヌ国際映画祭
FESTIVAL DE CANNES
UN CERTAIN REGARD
「ある視点」部門 正式出品

PLAN 75

倍賞千恵子

磯村勇斗 たかお鷹 河合優実 ステファニー・アリアン 大方斐紗子 串田和美

脚本・監督：早川千絵 脚本協力：Jason Gray

企画・制作：ロード・フィルムズ 製作：ハビネットファントム・スタジオ ロード・フィルムズ 純牛倶楽部 WOWOW Urban Factory Fusec

配給・宣伝：ハビネットファントム・スタジオ 文化庁 文化芸術振興費補助金(国際共同製作映画)

©2022 PLAN 75 製作委員会/Urban Factory/Fusec 2022年/日本・フランス・イリピン・カタール/日本語・タガログ語/カラー/アメリカンビスタ/5.1ch/112分

<https://happinet-phantom.com/plan75/> @PLAN75movie



高知市立中央公民館事業

第199回 **市民映画会** 2月8日(水) 9日(木)

高知県立美術館ホール

※同時上映 選ばなかったみち

主催 市民映画会運営委員会・高知市・公益財団法人高知市文化振興事業団

	PLAN 75	選ばなかったみち
上映時間	10:45	13:20
	15:10	17:30
	19:15	
	開場 10:15	終了 21:09

料金 一般前売券1,300円 一般当日券1,500円

割引券1,000円 ※学生証・障害者手帳等の所持者および65歳以上(要年齢証明)
※障害者手帳をお持ちの方で介助が必要な場合は、介助者1名まで割引料金

※前売券販売所

高新プレイガイド、県民文化ホール、県立美術館ミュージアムショップ、金高堂書店 本店、サニーマート各店舗

(お問い合わせ) 高知市文化振興事業団 ☎088-883-5071

感染症予防策として、来場時はマスクの着用、入口での手指の消毒、非接触体温計による検温等に協力をお願いします。